



JERA、仏電力から石炭取引取得

東京電力燃料&パワーと中部電力が共同出資する火力発電事業者「JERA（ジェラ）」は11日、フランス電力から石炭の取引事業を取得することで基本合意したと発表した。需要増を見込むアジアを中心に、中東や欧州向けに供給する。取得額は非公表。12月の最終合意を目指す。年間の石炭調達量は、現在の2000万トから、5000万～6000万ト規模に拡大する。調達量を増やすことで価格交渉力を高め、東電や中部電の火力発電所に供給している石炭の調達費を抑制できる可能性がある。

相馬港ガス火力に大ガスなど3社

石油資源開発（JAPEX）と三井物産が共同で設立した福島ガス発電は11日、福島県の相馬港で計画する天然ガス火力発電事業の事業化を決め、新たに大阪ガス、三菱ガス化学、北海道電力の3社が参画すると発表した。電力自由化に伴う首都圏向けの電源を確保し、福島の復興に貢献する。3社が福島ガス発電の増資を引き受ける。出資後の持ち株比率はJAPEXが33%、三井物産が29%、大ガスが20%、三菱ガス化学と北海道電がそれぞれ9%。建設地はJAPEXが相馬港で建設中の相馬LNG基地の隣接地。総事業費は1000億円超の見込み。

三菱電機、高音質のカーナビ発売

三菱電機は11日、高級オーディオ並みの高音質で、安全運転を支援するカーナビゲーションシステム「ダイヤトーン サウンド ナビ」の新製品2機種を27日に発売すると発表した。独自技術で、臨場感と駆動感のある音響再生を実現。手で操作しなくてもドライバーの声を認識して、素早く行き先を案内したり、赤信号から青信号に変わる際もスムーズに運転できたりするなど機能を向上させた。税別想定価格は17万円前後～24万円。

アワーズ、中古携帯を定額買い取り

中古携帯電話の買い取り販売を手がけるアワーズ（東京都千代田区）は専門サイトで、中古携帯が正常に動作すれば傷の種類や大きさを問わず定額で買い取る業界初のサービス「シングルプライス」を始めた。買い取り金額は傷の大きさや汚れ、破損の有無で決まり、傷が大きいほど金額が下がるというのが業界の常識で、売り手は中古携帯がどのくらい減額されるか分からない。また業者により買い取り基準が異なるという不信感があった。こうした不安をシングルプライスが払拭した。対象機種はスマートフォン、従来型携帯などで合計約800種類。

乗客減補填と効

バス・鉄

バスや鉄道会社が、自社路線を使うことで宅配大手の輸送網の一部を肩代わりして荷物を運ぶ連携を深めつつある。人口減などで乗客数が伸び悩む地方路線と、荷物を託すことで経営効率化につながる宅配業者との思惑が一致し、過疎地でこうした例が増加。今後も同様の取り組みが各地に広がる可能性がある。

サービス拡充

「日本の隅々まで荷物を届けるサービスを維持したい。協力企業があればこの仕組みを広げたい」。公共交通機関が同じ乗り物で乗客と荷物を同時に運ぶ「貨客混載」の実績で先行するヤマト運輸の担当者はこちら話す。

ヤマト運輸は岩手県を皮切りに、宮崎県、北海道で地元のバス会社と相次いで協力。今月3日からは産交バス（熊本市）と提携し、熊本県内の人吉市と五木村を結ぶバス路線に荷物の一部を運んでもらうことになった。

バスの利用で宅配便の運転手は、拠点から配達区域まで1日に何度も往復する必要がなくなり、ガソリン代などの負担が軽減。県内に同日中に配達できるようになったり、集荷の受付時間を延ばせたりするなどサービス拡充につながるという。

2015年10月から宮崎交通（宮崎市）と始めた連携では、ロスが多い中山間地で宅配コスト引

にわ

賃貸アパート

賃貸アパートの空室率が昨年来、上昇を続けている。とりわけ首都圏での悪化が著しく、不動産調査会社タスによると、神奈川県では16カ月連続で上昇し、7月には38.86%まで達した。それでも賃貸住宅の着工戸数は持ち家を上回る水準で伸びており、「バブルの火種になる」との懸念もささやかれ始め

首都圏アパートの空室率



次の焦

2次補正予算成立

政府が経済対策の第1弾と位置付ける2016年度第2次補正予算案は11日、参院予算委員会で与党と日本維新の会などの賛成多数で可決された。この後の参院本会議で成立した。一般会計の追加歳出は4兆1143億円となる。

次の焦点は第3次補正予算案の編成になる。政府の対露経済協力プランで財政措置が必要になる可能性がある上、安倍晋三首相が来年1月に衆院解散・総選挙に踏み切るとの見方が浮上し、与党からの歳出圧力もある。